

人間総合研究センター主催 **人間科学研究交流会**
-Current Topics in Human Sciences-
第 65 回

日 時:2022 年 11 月 9 日(水) 17:00~17:45 (約 45 分)

開催方法:Zoom によるオンライン開催

申込方法:以下の申請フォームからお申し込みください。

<https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=sw5Tx5qC9yCEtBMiJ5vbig>

※申込期限は開催当日午前 10 時まで。(問合せ先 tokoimu-soumu@list.waseda.jp)

※当日の URL は、お申し込み時の返信メールに記載してお送りします。

話題提供者:

人間科学学術院 助教 井上 和哉

演 題:

**心理的非柔軟性と社会的要因が野球の送球イップスに
及ぼす影響**

【演題要旨】

スポーツパフォーマンスに影響を及ぼす、心理、神経筋の障害をイップスと呼ぶ。イップスはさまざまなスポーツで散見され、例えば、野球においては、思うようにボールが投げられなくなる、ゴルフでは狙ったところにパットが打てなくなることなどが挙げられる。イップスの有病率は高く、イップスによって競技を辞めるアスリートも存在する。しかしながら、イップスに対する有効な支援方法は未だに確立されていない。

本講演では、心理療法の一つである Acceptance and Commitment Therapy: ACT の観点から、イップスに対する心理的支援の可能性について、調査研究のデータをもとに発表を行う。



主催：早稲田大学人間科学学術院 人間総合研究センター